

奈良市における新型コロナウイルス感染症への対応

本日、本市においての3例目となる新型コロナウイルス感染症患者の発生に伴い、午後5時30分から第17回新型コロナウイルス対策本部会議を開催しました。

1 感染の状況 詳細は別紙のとおり(4枚)

患者の概要について

(1) 患者：50歳代、男性、奈良市居住 職業：大阪市内、会社員

(2) 症状・経緯等

3月19日 海外から直行便で関西国際空港へ帰国
リムジンバスを利用して帰宅

3月29日 倦怠感、悪寒あり

30日 発熱あり

31日 帰国者・接触者相談センターへ相談

保健所を介して帰国者・接触者外来受診し、行政検査実施
自宅療養

4月1日 結果陽性判明し、県内感染症指定医療機関へ入院(軽症)
症状出現以降、医療機関以外に外出していない

(3) 対応

感染源は現在調査中。

濃厚接触者(同居家族2人)には、現在のところ症状はなし。

自宅での外出自粛を要請している。

2 市民への啓発

(1) 感染リスクを回避するための啓発チラシを作成し、市ホームページ・SNSでの周知や自治会等で配布予定。

(2) 4月6日(月)午後5時から防災行政無線の定期試験放送での啓発を実施。

3 医療提供体制の整備

今後の流行拡大に備え、自宅に代わる施設として市有施設の活用や、市内宿泊施設の利用について検討。

4 学校の再開について

本日、オンライン会議で市長・教育長から校長にメッセージを伝え、学校再開について意見交換を行った。また、政府の専門家会議の内容も考慮するとともに、4月2日(木)には奈良市PTA連合会の意見を伺い、その内容も鑑みながら方針を決定予定。